

世界一、罹患者数が多いと  
ギネスブックが認定した感染症は？



歯周病は2001年に、「人類史上、もっとも感染者数の多い感染症」と紹介されました。日本でも30代で3人に1人が罹患していて、罹患者は年齢に伴い増える傾向※1。進行すると歯が抜けることもあり、日本人が歯を失う原因の1位になっています※2。自覚症状がないまま進行してしまい、気づいたときにはすでに重症…というケースも少なくありません。歯周病を予防するには、歯周病菌の棲み家である歯垢（プラーク）や歯石をしっかりと取り除くことが大切です。

※1 厚生労働省「令和4年歯科疾患実態調査」

※2 厚生労働省「e-ヘルスネット」歯の喪失の原因」

お口は、身体の入り口です。身体の中に入ってはいけない細菌がお口から入ってしまうと、思わぬ病気の引き金となってしまうます。むし歯や歯周病がお口の中にあると、増殖した細菌が血流を介して全身の健康に影響を及ぼしやすことがあると言われています。これを予防するためにも、お口のチェック（歯科健診）はとても重要です。積極的に定期健診を活用し、生活習慣病とも関わりのあるむし歯や歯周病の予防、早期発見に役立てましょう。

メンテナンスを受けている割合が、80歳での残存歯数に比例します。メンテナンスを是非、受けて下さいー！

歯のメンテナンス（定期健診）してますか？



メンテナンスを受けている割合が、80歳での残存歯数に比例しています！ぜひメンテナンスを受けてください☆

## 定期健診を受けるメリットとは？

### メリット1: お口のトラブルを防ぐ

定期的な予防処置を受けることで、悪くなりかけた口腔内環境を改善でき、虫歯や歯周病などのお口のトラブルを未然に防げますので、大切な歯をより長く健康な状態で維持することにつながります。

### メリット2: 治療時の負担を軽減する

定期健診を受けていれば、お口のトラブルがあっても早い段階で治療が始められます。そのため、痛み・治療時間・治療費の減少などにつながります。

### メリット3: お口の中がスッキリする

歯科衛生士による歯のクリーニングを受けることで、お口の中の汚れが落ち、歯がツルツル・ピカピカになってスッキリした状態が保てます。



牛久市歯科医師会は1986年6月の牛久市市政施行と同時に当時の荃崎町と分離し発足しました。現在38歯科医療施設の管理者で構成されており、日々の歯科診療の他牛久市との委託契約により成人歯周疾患検診や学校検診、1歳半・3歳児検診をはじめとして牛久市民の皆様に様々な医療サービスを提供しています。

